



村はひとつ 学校はひとつ 願いはひとつ 地域コミュニティを核とした  
天栄だからできる少人数教育

2025.1.17

## 教育委員会だより No.162

愛村心（＝尊心）を育む 天栄村！

発行：天栄村教育委員会



### 第2回生徒指導推進会議

令和6年11月28日（木）に「第2回生徒指導推進会議」が行われました。幼稚園長と担当者、各小・中学校長と生徒指導主事、ほっとルーム担当者とスクールソーシャルワーカーが参加しました。

まず、村教育委員会指導主事より、「県中域内における不登校児童生徒の現状と課題」について説明し、その後、4つのグループに分かれて不登校対策上の課題とその解決策について協議しました。協議の中では、それぞれの立場から課題に感じていることを発表し、その解決策について活発な意見交換がなされました。

天栄村の未来を担う子供たちのために、参加した先生方は真剣に考え、議論していました。本会議で出された意見を基にしながら、教育委員会としても、幼稚園、小・中学校が子どもたちにとって安心できる場所となるように、最大限の支援をしていきたいと考えています。



### 第2回つなぐ教育推進会議

天栄村では、各幼稚園、小学校、中学校12年間の教育を連続的・有機的に実施し、教育効果を高めることを目的とした「つなぐ教育」を実施しています。今年度は、外国語教育を核として授業研究や研修会を実施してきました。

1月10日（金）に行われた「第2回つなぐ教育推進会議」において、今年度の成果と課題について協議しました。各園・小中学校から様々な意見が出され、今後につながる協議がなされました。

今後も、天栄村の子どもたちが大きく成長していくように、幼稚園、小学校、中学校が連携して授業改善を図ってまいります。

### 感染症に注意しましょう！

全国的に、インフルエンザの流行が進んでいますが、村内でも、インフルエンザ等の感染症に罹患する子どもが徐々に増えてきています。

「人混みではマスクをする」「手洗い・うがいをこまめにする」「予防接種を受ける」などの基本的な予防策を徹底しましょう。

そして、何より大切なのは、ウイルスに負けないように抵抗力を高めることです。「バランスの良い食事」「適度な運動」「十分な睡眠」を心がけ、寒い季節でも元気に過ごしてほしいと願っています。



## 生涯学習事業

村民一人一人が自己的能力を高め、生きがいを持って豊かで充実した人生を送れるよう、誰もがいつでも自由に学習機会を選択できる環境を整え、

「愛村心を育むふるさと教育」を目標に取り組んでいます。こうした村民の主体的な学習活動を支援し、習得した知識を地域へ還元できる人づくりを推進していきます。



生涯学習課インスタグラム

### ○愛村心を育む地域学校協働推進「ふるさと教育」



身近にある「羽鳥湖」について当時の話を詳しく知っている方から話しが聴け、大変興味深く、充実した時間を過ごすことができました。

村では、地域協働活動の一環として、地域コーディネーターが学校からの要望に対し、地域人材の紹介や連絡調整を行い、学校活動に地域の人材が参画する環境を整えております。

1月15日(水)、広戸小学校4年生の社会科の授業において、村文化財保護審議会委員の齊藤澄江さんを講師お招きし、羽鳥用水の歴史について授業をしていただきました。

広戸小学校では、「羽鳥用水」を学習課題とし、完成に至るまでには、先人の方々が様々な苦労や工夫を重ねて人々の生活の発展に繋がって来たことへの理解を深めるべく学習しています。

今回の授業では、当時の建設計画や羽鳥湖に沈んだ集落、羽鳥用水や羽鳥湖の価値について学びました。児童は

### ○女性団体連絡協議会（そば打ち体験会）

12月7日(土)、村女性団体連絡協議会で「そば打ち体験会」が行われました。

この会は、村内各女性団体の協調を図り、お互いの親睦と地位向上、明るい住みよい村づくりに努めることを目的に活動しております。

今回は交流活動の一環として、新そばが採れる時期に合わせ実施しました。

参加者はそばを打つのが初めてで、講師から、粉からそばになるまでの加水や練り、切り方など一連の工程と美味しく茹でるコツまですべて教わり実践し、完成後は皆で出来栄えなどの感想を語りながら、仲良く試食しました。終了後は、そば打ちの感想や、お互いの団体の活動など意見の交換、親睦を深めることができました。

